

平成18年度佐賀大学有明海総合研究プロジェクト 成果公開シンポジウム プログラム

会場：1階都市工学科大講義室

- 9:00～ 受付
- 9:30 主催者挨拶
- 9:40～12:30 **コア研究1 成果発表**
環境物質動態研究部門
部門全体の成果概要説明 山本浩一
有明海奥部における底泥の再懸濁・沈降に関する研究 山本浩一
有明海底質細胞外ポリマーの分析とその評価に関する研究 原田浩幸
- 干潟底質環境研究部門**
部門全体の成果概要説明 加藤治
有明海奥部西岸域における貧酸素水塊の発生機構について 瀬口昌洋
2006年夏季における有明海湾奥部の鉄濃度の変化と溶存酸素 田端正明
底質改良技術の検証 加藤治
- 環境モデル研究部門**
部門全体の成果概要説明 速水祐一
有明海奥部における物質輸送と低次生態系の動態について～2年目の成果～ 速水祐一
有明海奥部における流れと懸濁物輸送－現地観測と数値モデルによる考察－ 濱田孝治
有明海奥部の残差流観測と土地利用GISに基づく筑後川流域の流出解析 大串浩一郎
- －昼食－
- 13:30～14:20 **ポスターセッション（2階多目的セミナー室）**
- 14:30～15:50 **コア研究2 成果発表**
微生物相研究部門
部門全体の成果概要説明 加藤富民雄
有明海に生息する細菌の生産するII型制限酵素 加藤富民雄
有明海由来の微生物に関する研究 小林元太
- 食水系感染症研究部門**
部門全体の成果概要説明 中島幹夫
ビブリオ・バルニフィカス感染症対策；今年度の成果 中島幹夫，大石浩隆
- 15:50～16:30 **コア研究3 成果発表**
地域文化・経済研究部門
部門全体の成果概要説明 山下宗利
新聞記事に見る有明海・諫早湾－朝日新聞と佐賀新聞の分析を通して－ 櫻澤秀木
ノリ養殖漁家の生業構造の変遷と複合的生業－有明海北西部地域を事例に－ 五十嵐勉
- 16:30 閉会の辞

開催日：2007年5月12日(土)

会場：佐賀大学本庄キャンパス理工学部6号館(右図)

